

声楽ワークショップ

声楽アンサンブルの楽しみ ～マドリガーレを歌おう～



少人数の声楽アンサンブルで後期ルネサンス・マドリガーレの大家
ルカ・マレンツィオの作品を歌います。

ポリフォニーの流れを捉えながら、小編成で歌うことによる
細やかなアプローチを通して、詩と音楽が
緊密に結びついたマドリガーレの奥深い魅力を探ります。

講師	小笠原 美敬(バス)
日時	2021年10月16日(土) 10:00-12:30
会場	アクロス福岡内
受講料	5,000円/人
定員・対象	12名。 ※声楽・合唱経験者が対象です。
講習曲	マレンツィオ「愛する輝く星に僕は告げた」"Dissi a l'amata mia lucida stella"
参加条件	・4声アンサンブル(ソプラノ、アルト、テノール、バス各1名)×3グループで実施する ・各グループによる発表及び参加者全員による発表に参加する ・グループ分けは全参加者確定後に主催側にて決定し、参加者に告知する ・グループ(1グループ=各パート1名、合計4名)としての参加申込みも可能とする
受付期間	申込受付中。定員に達し次第受付を終了します。
お申込み	ホームページ(https://www.kogaku.net/)のお申込みフォームから!

❖講師プロフィール❖



小笠原 美敬(バス)

東京藝術大学大学院修了。故・小笠原克美、高橋大海、マックス・ファン・エグモント、ノーマン・シエトラ、ペーター・コーイの各氏に師事。平成14年度文化庁芸術家在外研修員としてドイツに留学。ライニッシェ・カントライ、コレジウム・ヴォカール・ゲント、バッハ・コレギウム・ジャパンなど世界屈指の古楽アンサンブルのメンバーを歴任し、ソリストとして鈴木雅明、鈴木秀美、寺神戸亮、濱田芳道、渡邊順生、フィリップ・ヘレヴェッヘ、フィリップ・ピエルロー、ヘルマン・マックス各氏等と共演。古楽演奏を得意とし、国内外で数多くの演奏会や録音に参加している。日本を代表する声楽アンサンブルのメンバーとして、アンサンブル演奏と指導に精力的に取り組んでいる。またドイツ歌曲やバロック・プログラムによるリサイタルは各地で高評を得る。モンテヴェルディ“マドリガーレ全集”、シュッツ“ルカ受難曲&小教会コンツェルト集”、トウンダー“コンツェルト集”、ブクステフーデ“われらがイエスの四肢”等多数のCD録音がある。“ラ・フォンテヴェルデ”、“ベアータ・ムジカ・トキエンシス”各メンバー。声楽アンサンブル・オリエンタール音楽監督、混声合唱団“コール・ヴォンネ”指揮者。

お問い合わせ：新・福岡古楽音楽祭事務局

メール kogaku.fes@gmail.com ホームページ <https://www.kogaku.net/>

〒810-0001 福岡市中央区天神 1-1-1 西館 2F(公財)アクロス福岡事業部内